



子どもの森づくり通信

NPO法人
子どもの森づくり推進ネットワーク
子森ネット・定期リリース
(2009年11月号)

〒144-0054 東京都大田区新蒲田1 - 10 - 4 tel:03-5711-0362 fax:03-5711-2264
<http://www.kodomo-mori.net> E-mail: info@kodomo-mori.net

「子どもの森づくり運動」とご縁をもたせていただいた方々に、活動情報をお送りさせていただいております。ご意見など賜れば幸いです。

今年も、全国で秋の「種拾い・植え活動」が順調に開催されています。活動は、実施園を中心に、地元森林インストラクター、そして日本郵政グループの地元郵便局や支店の皆さんによる地域サポートネットワークの協力によって運営されます。活動レポートは、今後も当通信において順にご紹介させていただきます。レポート掲載順は順不同ですので、あらかじめご了承下さい。

(目次)

- (1)「J P子どもの森づくり運動」2009年秋の活動レポート
- (2)東大阪市「木の実保育園」「布施郵便局」コラボレーション活動レポート
- (3)事務局よりのお知らせ
国内最大の環境展「エコプロダクツ2009」出展のご案内
苗木の育て方情報

「子どもの森づくり運動」とは

今子どもたちは、高度な情報化社会の中でバーチャルな環境に取り囲まれ、本物の自然体験活動から遠ざけられています。しかし、子どもたち(特に幼少期の)は、変化に富んだ自然体験活動の中でこそ、五感を通じて豊かな感性や健全な環境意識、そして子ども本来の生きる力を育みます。

「子どもの森づくり運動」は、全国の保育園・幼稚園を拠点に、一貫した森づくり活動を通じて、幼少期の子どもたちに「生きる力」と「健全な環境意識」を育むための自然体験活動と環境学習の場を提供しようという全国運動です。

「J P子どもの森づくり運動」とは

2008年より、日本郵政グループの特別協賛を得、都道府県に一園一事業、全国に普及活動の拠点づくりを目指すフラグシップ事業「J P子どもの森づくり運動」を展開します。

「子どもの森づくり運動」運営体制

- ・運営 : NPO法人子どもの森づくり推進ネットワーク
- ・特別協賛 : 日本郵政グループ
- ・後援/協力 : (社)全国私立保育園連盟 (社)大谷保育協会
(社)国土緑化推進機構 NPO法人C・C・C富良野自然塾、他



(1)「J.P.子どもの森づくり運動」2009年秋の活動レポート(順不動)

岩手県「駒形保育園」 日程:2009年9月2日(水) 会場:種拾い(種山高原) 植ええ(園庭)



群馬県「木の実幼稚園」 日程:2009年10月21日(水) 会場:種拾い、植ええ(遊びの森)



佐賀県「杉の子保育園」: 2009年10月23日(金) 会場: 種拾い(多久市中央公園) 種植え(園庭)



富山県「やまむろ保育園」: 2009年10月23日(金) 種拾い・種植え(知事公館)



(2) 東大阪市「木の实保育園」「布施郵便局」コラボレーション活動レポート

2008年参加園「木の实保育園」(東大阪市)では、2009年10月29日に、2010年の植樹活動のイベントとして、地元「布施郵便局(郵便事業(株)布施支店)」に苗木の一部を植樹しました。以下、ご担当増山先生のレポートです。

園児たちは片道45分の道のりを歩き、布施郵便局に植樹をしました。約98名園児で20株植え、その後施設内の見学もさせて頂いて園児たちは大興奮でした。今後はこの場所でもどんぐりが立派に成長してくれるように見守りたいと思います。



(3) 事務局からのお知らせ

国内最大の環境展「エコプロダクツ2009」出展のご案内

NPO法人子どもの森づくり推進ネットワークでは、今年も下記の概要で「エコプロダクツ展」に出展します。ブースでは2009年、皆様と共に実施された「子どもの森づくり運動」の様々な活動をご紹介します。入場無料です。是非お立ち寄り下さい。

日時: 2009年12月10日(木) ~ 12日(土) 10:00 ~ 18:00 (最終日は17:00まで)
会場: 東京ビッグサイト(東展示棟) 出展ブース(ブース番号): NGO・NPOコーナー(N-021)
主催: (社)産業環境管理協会 日本経済新聞社
詳細 <http://eco-pro.com>

苗木の育て方情報

冬期の苗木の育て方について、秋田県の森林インストラクター小沼さんからアドバイスメールが届きました。参考のために、その一部をご紹介します。

- ・園に植えたどんぐりは乾燥させないよう水やりが大切です。
- ・雪国のどんぐりは秋に発根だけして根から水分を吸い上げて乾燥防止してます。
- ・春まで芽は出さず冬を越します。雪の下や中では凍結による凍死はありません。
- ・プランターでの冬越しは雪が積もったままであれば外でかまいません。
- ・ポット苗は土の表面と同じ低さまで埋めます。雪の下や中でも大丈夫です。
- ・ただし、北海道では気温が低すぎて外でのプランターやポット苗の冬越しは困難と考えられます。北海道の雪はパウダースノーで冷気を通過させます。直接大地に植えるか温室で冬越しとなります。太平洋側北部も低温要注意です。

ご注意！本当にあったお話。

園庭で飼っていた鴨君が、いつの間にかプランターのどんぐりをほじくり出してしまった園がありました。園庭で動物を飼っていらっしゃる参加園はご注意(?)下さい。

以上、その他育苗に関するご不明な点は、担当森林インストラクター、及び事務局までお問合せ下さい。